

# 花岡 中 学 区

## 1 はじめに

研究テーマ「花岡の子どもたちが健やかに成長するための小・中連携はどうあればよいか～自己有用感を高める活動を通して～」のもと、「表現力の向上」と「よりよい人間関係の構築」を重点にして小・中連携研究を進めた。新しい取組として、鳥潟会館を活用したキャリア教育と合同のあいさつ運動で交流することができた。

## 2 今年度の取組

月 日	実 践 内 容	月 日	実 践 内 容
4月 22日	第1回小・中連携委員会 (今年度の活動計画について)	9月 6日	6年生の中学校訪問(体験学習)
		11月 19日	指定訪問参観(小学校 算数)
7月 3日	指定訪問参観(中学校 国語)	11月 23日	保・小・中PTA合同研修会 「ネットトラブルの実態とモラル教育の重要性」講師：アキタネット
9月 4日	指定訪問参観(中学校 社会)		
9月 5日	小・中連携研究会 小学校会場 (授業参観, 研究会)	3月 11日	第2回小・中連携委員会

## 3 活動の実際

9月5日の小・中連携研究会では、学習面と生徒指導面について、自己有用感を高める主な手だてとして以下の点を確認できた。

### (1) 表現力の向上

- ①子どもとともにつくる課題，選択肢のある問題を提示する。
- ②教師の言葉を精選し，大事な言葉は子どもから出させる。
- ③ノートやシートはA・B・Cで評価をし，書き方をその日のうちに徹底指導する。
- ④自分の考えを表現し，認め合う場を設定する。

### (2) よりよい人間関係の構築

- ①相手を元気にさせる明るいあいさつの励行
- ②学級力をアップさせるアンケートの活用(よさ・課題・目標)
- ③集会後のリーダーからの一言(よい点を全校へよびかける)
- ④短学活を活用した交流(互いのよさを見付ける)

※携帯やインターネットによるトラブルは小・中共通の問題であるが，今年度も保・小・中PTA合同研修会で新しい情報を得ることができた。問題を先取りした対策を講じることができるよう，今後も小・中で情報交換していきたい。

### (3) 授業交流

例年通り，お互いの指定訪問研究会等へ参加した。また，小学校では学習発表会に向けての歌唱指導を中学校(専科)にお願いし，数回にわたって歌唱指導の基本を学ぶことができた。

### (4) キャリア教育での交流

10月のきりたんぼ祭りでは，中学生が鳥潟会館の館内を案内するボランティア活動を行い，訪れた小学生は中学生の熱心な説明に聞き入っていた。6年生は中学生の活動に刺激を受け，樹海ドームを訪れたお客さんに自作の鳥潟会館パンフレットを配り，PRに励んでいた。



【中学生から鳥潟会館の説明を聞く小学生(きりたんぼ祭り)】



【お互いの学校を訪問しての「あいさつ運動」】

## 4 おわりに

小・中が同じ目標に向かって連携し合うとともに，今後も保護者や地域の力を借りながら，多くの人や物とかかわり，自信をもって自分の考えを発信できる子どもを育てていきたい。